

建設情報 *Iwate*

津谷川で新規に道路改良

主要地方道 幅員狭小など解消へ

県南広域振興局土木部一関土木センターは、一関市室根町津谷川の主要地方道本吉室根線について、道路改良を計画している。20年度の新規事業として計画したもので、初年度は測量などを予定している。現道の幅員が狭く急カーブで、視距も良くないことから改良を実施する。

津谷川地区での道路改良は、地域道路整備事業(地域密着型)を導入して実施したい考え。全体計画が延長200㍍、幅員5.5㍍(9.2㍍(2車線片側歩道)の道路改良となる。事業期間が23年度まで、総事業費に2億円程度を見込む。本吉室根線は、気仙沼市本吉町を起点とし、一関市室根町に至る路線。宮城県との交流連携に重要な路線であり、地域住民の生活に欠かせない路線となっている。今回改良を計画する区間の現状を見ると、当該区間前後は2車線を確保しているものの、当該区間

では幅員狭小で急カーブがあり、歩道もないことから、安全で円滑な交通の支障になっている。カーブは「く」の字のような形になっており視距が良くなく、過去には事故も発生している。

地元から要望が挙がっていることに加え、一関市からは重点項目として改良を求める要望が出されている。幅員が狭小で線形不良、交通あい路となっている区間を解消することで、安全で円滑な交通を確保し、地域間の交流を促進するとともに、歩行者の安全な通行の確保を図ることに向け、事業を実施する。路線の東側は津谷川が流れ、



改良を計画する津谷川

ニュースの
お知らせは
〒020-0015 盛岡市本町通3-9-33
本社編集部へ
TEL (019) 623-8201
FAX (019) 623-8204

西側は地山に囲まれている。現道は、幅員が狭い箇所が4.5㍍、広い箇所が5.5㍍程度となっている。今回の事業では、地山を掘削して道路用地を確保し、現道の幅員を広げるとともに線形改良を図る。歩道は西側に設置、地山については法面工を実施する。法面工の工法は、今後検討することとなるが、コンクリートブロック積みなどが考えられる。

事業初年度は、地質調査や路線測量、詳細設計が見込まれる。21年度に用地測量や用地買収、22、23年度での施工を現段階の計画として描いている。

希望郷いわての農業農村整備計画 3

県農林水産部農村計画課が策定した「幸福を守り育てる希望郷いわての農業農村整備計画」に盛り込まれた対象事業は次の通り。事業箇所(地区)名に続き①事業実施主体②関係市町村③計画期間内の事業内容④工期⑤計画期間内の総事業費(千円)一の順。
〈農地整備・通作条件整備(基幹農道保全対策型)〉
▽遠野東部①県②遠野市③測量設計1式④20～24年度⑤40,000
▽大船渡市①大船渡市②大船渡市③農道橋点検診断1式④20年度⑤1,600
▽山田町①山田町②山田町③農道橋点検診断1式④20年度⑤2,189
▽岩泉町①岩泉町②岩泉町③農道橋点検診断1式④20年度⑤9,000
▽久慈市①久慈市②久慈市③農道橋点検診断1式④20年度⑤1,600
▽洋野町①洋野町②洋野町③農道橋点検診断1式④20年度⑤1,600
▽九戸村①九戸村②九戸村③農

道橋点検診断1式④20年度⑤1,710
▽軽米町①軽米町②軽米町③農道橋点検診断1式④20年度⑤12,700
〈農地整備:草地林地総合整備型〉
▽一戸南部①県農業公社②一戸町③草地等造成整備2.2ha、畜舎1棟④20年度⑤207,367
▽葛巻第二①県農業公社②葛巻町③草地等造成整備1.4ha、畜舎2棟④20～21年度⑤489,828
〈農地整備・畜産担い手総合整備型(再編整備事業)〉
▽奥州金ヶ崎①県農業公社②奥州市、金ヶ崎町③草地等造成整備9.5ha、畜舎4棟④20～22年度⑤1,404,439
〈農地整備:草地整備型(公共牧場整備事業)〉
▽八幡平①県農業公社②八幡平市③草地等造成整備84.1ha④20～22年度⑤172,376
〈効果促進〉
▽上小田代ぶどう沢①県②奥州市③高度経営体促進費一式④20～23年度⑤38,000

▽市野々・霞沢①県②一関市③高度経営体促進費一式④20～24年度⑤224,000
〈水利施設整備:基幹水利施設保全型〉
▽岩手3期①県②奥州市、金ヶ崎町③保全対策工事一式④20～23年度⑤119,000
▽岩手5期①県②西和賀町、普代村③保全対策工事一式④20～23年度⑤110,000
▽岩手6期①県②矢巾町、奥州市、平泉町、一関市、陸前高田市、金ヶ崎町③保全対策工事一式④20～24年度⑤600,000
▽岩手7期①県②八幡平市、北上市、奥州市、一関市、花巻市、九戸村③保全対策工事一式④20～24年度⑤950,000
▽防災ダム①県②八幡平市、軽米町③ダムコンー式、ダム改修一式④20～24年度⑤700,000
▽岩手6期計画①県②花巻市③保全計画策定1式④20～22年度⑤30,000
▽岩手7期計画①県②盛岡市、奥州市、一関市、岩手町、紫波町、矢巾町、九戸村③保全計画策定1式④20～24年度⑤260,000 (つづく)

新社屋の建設関連3件

農村整備計画調査を3件

3・4号館大規模改修その2

＝盛岡市財政部・法領田アパート＝

生出浄水場アスベスト撤去その1

＝盛岡市上下水道局＝

大天場公園の移設

提出期間は13日まで

＝釜石市財政課・条件付＝

公告・予告

県遠野農林振興センター

県南広域振興局農政部遠野農林振興センターは7日付で、公募で実施する農業農村整備事業計画調査高野・似田貝地区第4号業務委

託など3件を公告した。参加希望者は、参加意思確認書を同センター農村整備課へ1件は13日17時まで、2件は20日17時までに、持参で提出すること。
▽農業農村整備事業計画調査金取地区第5号業務委託
施行地 遠野市宮守町達首部地内
期限 2021年2月26日まで

業務内容 農業農村整備事業調査金取地区の調査計画を行い、事業計画書を作成するもの(業務内容)事業計画書作成(調査対象面積24.0ha)1式
応募資格 県の建設関連業務指名競争入札参加資格者名簿に登録されていること。または、農林水産省競争参加資格(全省統一資格・「役務の提供等」)を有していること。県内に本店または営業所を有していること。過去10年間(2010年度～2019年度)において、県内の国・県営に係るは場整備事業等(経営体育成基盤整備事業、中山間地域総合整備事業等)における区画整理事業及び農用地造成事業など、換地処分を伴う農業農村整備事業)の事業計画書作成業務(事業採択前の地区調査の段階において行う、事業計画作成に係る「費用対効果算定」や「調査計(7面へつづく)

いわて防災学教室

災害から学び、災害に備える



海底地震観測点の追加による緊急地震速報の発表の迅速化

岩手大学理工学部システム創成工学科准教授

山本 英和

気象庁は、令和2年3月24日より、緊急地震速報に活用する海底地震観測点を追加し、海域で発生する地震に対する緊急地震速報の発表の更なる迅速化を図ることを発表いたしました。すでに、令和元年6月27日より、防災科学技術研究所が運用している「地震・津波観測監視システム(DONET)」および「日本海溝海底地震津波観測網(S-net)」(日本海溝より陸側の観測点)の観測データを活用した緊急地震速報の発表を開始していました。今回、日本海溝より東側に設置された観測点のデータも緊急地震速報の発表に活用し、S-net全体の観測データを活用することになりました。これにより緊急地震速報の発表が現在より最大で10秒程度、S-netの観測データの活用を開始する前と比較して最大で30秒程度早まることが期待されます。

日本海溝海底地震津波観測網(S-net)は地震計と津波計が一体となった観測装置を光海底ケーブルで接続し、東日本の太平洋沖海底に設置し、リアルタイムに24時間連続で観測データを取得するシステムです。観測装置は150カ所、ケーブルの総全長は約5500kmになります。観測網は次の五つの海域と日本海溝の東側にそれぞれ設置します。①房総沖、②茨城・福島沖、③宮城・岩手沖、④三陸沖北部、⑤釧路・青森沖、⑥海溝軸外側(アウターライズ)。これにより、海溝型地震や直後の津波を直接的に検知し、迅速・高精度な情報伝達により被害の軽減や避難行動などの防災対策に貢献することが期待されます。また、海底観測網の各観測点に到達する地震動と津浪の伝播の様子を直接捉えて、実況中継と予測が可能となり、津浪予測技術の高度化の研究に貢献します。

2011年東北地方太平洋沖地震は、それまでの方式である陸域地震観測網データから沿岸の津波を推定

する津波警報には精度的に限界があることを明らかにしました。当時の観測網は陸域および沿岸に重点的に展開され、海域においては釜石沖に東京大学地震研究所が設置していた地震計3台と津波計2台からなる観測システムがあったのみでした。海溝型地震の発生現場である海域にリアルタイムの観測網が十分に配置されていなかったことが、東日本大震災の被害が大きくなった要因のひとつではないかと指摘されていました。

そもそも緊急地震速報は、最初に到達するP波を検知し、強い揺れによる被害をもたらすS波が伝わる前に危険を知らせる技術です。緊急地震速報では少ない観測点のデータから震源やマグニチュードを迅速かつ精度よく推定する必要があります。過去の緊急地震速報は陸域の地震観測網を主として解析していたため、日本海溝付近で起こる大地震にはどうしても時間の遅れとマグニチュードの推定誤差が生じていました。海域で発生した地震や津波を直接測定し、光ケーブルでその情報をリアルタイムに把握することができるのは大きなメリットです。また、日本海溝の東側では、沈み込む前の海洋プレート(アウターライズ)内で正断層型の巨大地震が発生することが危惧されています。大きな津波を発生した1983年昭和三陸地震は、明治三陸地震の後に発生したアウターライズ地震です。今回S-netの活用により、アウターライズ地震とそれによる津波も直接検知できるようになったため、緊急地震速報の精度向上に期待できるようになりました。また、このような観測網を利用して、海域で発生する地震を震源域直上で観測できるようになったため、それらのデータに基づいた地下構造調査などの研究も更なる発展が望めるでしょう。

地域社会のニーズに最適のシステム提案で
お応えする企業を目指します

株式会社 岩 電
代表取締役社長 畑 基弘
紫波郡矢巾町流通センター南三丁目10-7 電話 019-637-2323
営業所 盛岡・盛岡北・花巻・北上・水沢・一関・宮古・釜石・大船渡・青森・八戸・秋田・鹿角・仙台・仙台南・宮城第一・石巻・気仙沼・古川・AVC-P・注設・配電盤・R-Facilities

一般建築・鉄骨・橋梁塗装

一般社団法人日本塗装工業会会員
岩手県塗装工業組合会員
日本塗装岩手県工事指導部

株式会社 富士塗装
盛岡市みたち4丁目33-15 TEL (019)641-4431(代)
FAX (019)641-4476

全自動型 無圧温水発生機
チップボイラー エコモス

環境王国・岩手からCO2削減のお手伝い
守ろう地球 活かそう資源

【高含水率チップ対応】
・燃焼不全の要因となることが多い高含水のチップにも対応。
『エコモス』は独自の燃焼構造により水分比50%の生チップも使用することが出来ます。(特許第4725712号)
(水分比56.5%まで対応できます)

【安全かつ簡単】
・岩手県との共同開発による純国産品。
・各種センサー、温度制御等の安全設計。
・資格不要。タッチパネルで簡単操作。
・タイマー運転で、人的コスト・労力を削減。
・メンテナンスも24時間対応。

【選べる5タイプ】
＜屋内型＞ WB-100 WB-200
WB-350 WB-500
＜屋外型＞ WB-100キュービクタイプ

商品詳細・導入実績は
ホームページで!

オヤマダエンジ 検索

キュービクタイプ

管工事・ボイラ・チップ焚温水ボイラ・圧力容器・機械器具設置
ポンプ設置・ボイラ保守管理・水処理・清污削・環境設備機器

オヤマダエンジニアリング
株式会社
〒020-0891 紫波郡矢巾町流通センター南1-5-17
TEL 019-638-1216 FAX 019-638-1931
HP <http://www.oyamada-eng.co.jp>
E-mail: web-mail@oyamada-eng.net
営業所: 仙台・秋田

木質チップをエネルギー源に
CO2を大幅削減

燃料チップ 操作モニター